

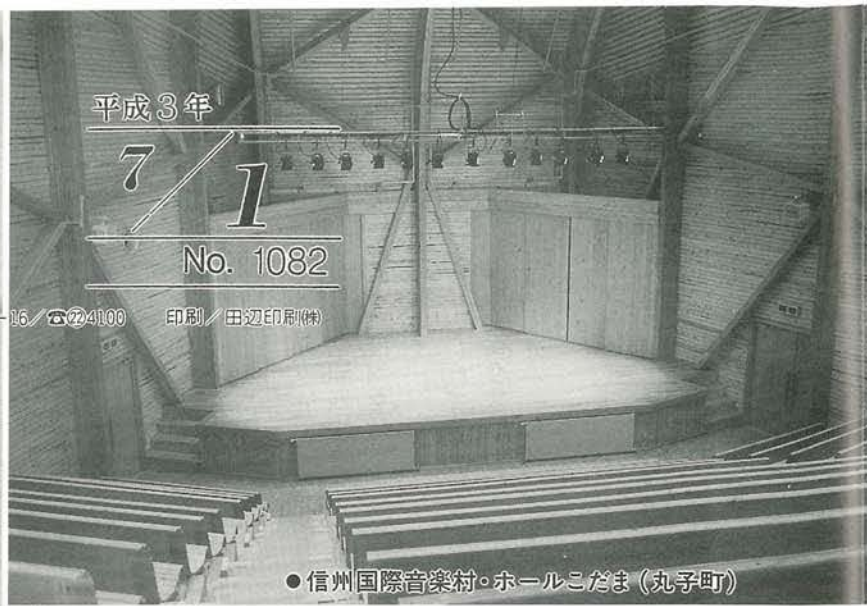
広報うすだ

編集・発行 / 上田市秘書課 (毎月1日・16日) / 〒386 上田市大手1-11-16 / ☎224100 印刷 / 田辺印刷(株)

平成3年

7/1

No. 1082



●信州国際音楽村・ホールこだま(丸子町)

●ともしび博物館(武石村)



●海野宿(東部町)



●上田創造館



気分は今“上小”気流。

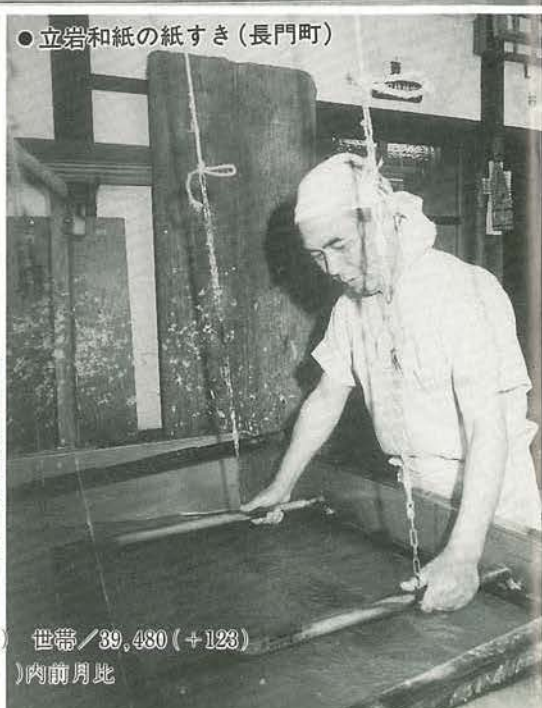
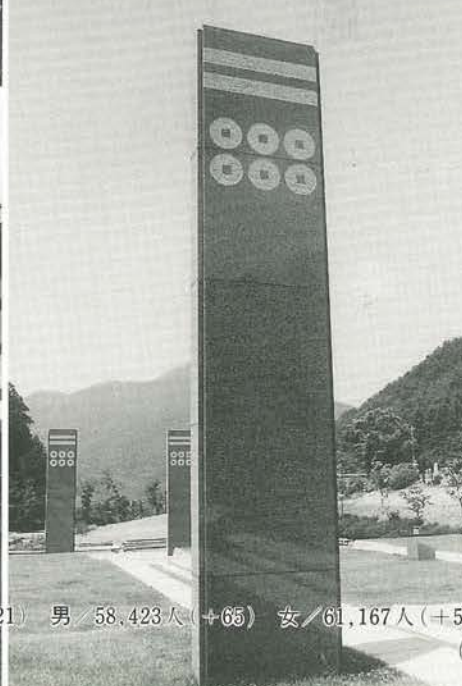
P.2~5



●リフレッシュパーク(青木村)

●古城緑地公園(真田町)

●和田宿本陣(和田村)



●立岩和紙の紙すき(長門町)

人口(6月1日現在) / 119,590人(+121) 男 / 58,423人(+65) 女 / 61,167人(+56) 世帯 / 39,480(+123)
()内前月比

◆「広域行政」って何？

あなたは「広域行政」をご存じですか。最近、よく聞く言葉ですが、具体的には、あまりピンとこないのではないのでしょうか。

「広域行政」とは、一つの市町村の枠を超えて、一体化した地域に、「豊かな暮らし」を求めてレベルの高いふるさとづくり事業を行う行政のことです。

わたしたちの住む上田市や小県郡の七町村は、古くから要衝の地として、信濃の国府や国分寺が設置され、また、当時の交通の大動脈だった東山道も開設されていました。中世になると、信濃の守護所（現在の県庁）が置かれ、近世には中山道、北国街道など重要な交通路が結ばれました。このように、上小地方は、政治・経済・文化の中心地域として、歴史的経過の中で一つの生活圏を形づくり、発展してきました。

そして、上小地域が「広域行政圏」として設定されたのは昭和四十六年のこと。その後、しだいに役割を増し、今年で、満二十歳を迎えます。

地方の時代といわれているいま、広域行政圏は、国の大切な基礎的自治体組織として、地方分権策の一端を担っています。

◆どのような位置付けに

「広域行政」と改めて考えなくても、わ



気分は今、「上小」気流。

住みよい圏域づくり目指して

たしたちは、ふだんの買い物や通勤、そしてレジャーなど、生活の中では、市町村の境にこだわらず行動していますから、「広域」というものを自然な形で実行しているわけです。

最近のわたしたちの生活圏は、道路網や情報網の整備、そして産業や文化施設の充実により、年々拡大しています。それをカバーする行政も、当然、住民の暮らしの高度化に伴う広域的対応が求められ、バランスのとれた総合施策が必要になってきました。

例えば、市内の施設では、「歴史の散歩道」として市役所前の歩道整備やポケットパーク、現在塩尻地籍で建設が進んでいる「ふれあいフィットネスパーク」（室内プール）など。これは、広域的事業の、「まちづくり特別対策事業」の一つとして進められています。

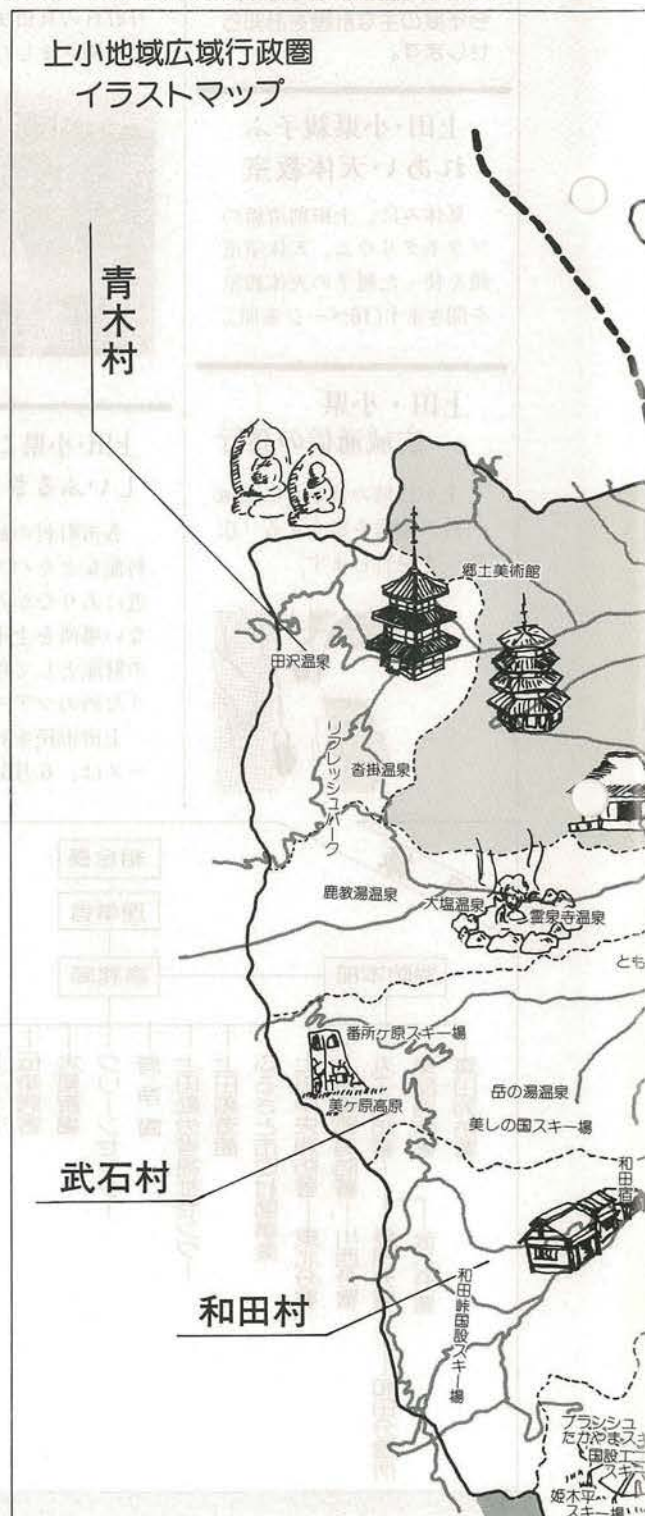
また、小県郡でも、「ともしび博物館」（武石村）、「東部町文化会館」、「真田氏館跡整備」（真田町）などが同ヒアプロジェクトのなかで行われています。

このような広域行政を総合的な面から具体的に推進するための行政機関として設立されたのが、「上小地域広域行政事務組合」で、昭和四十六年九月に一市四町三村からなる一部事務組合としてスタートしました。

◆ふるさと市町村圏とは

このように広域行政機構として設立された組合は、上小地域に共通する事業と

上小地域広域行政圏 イラストマップ



して「広域行政圏計画の策定」、「消防の広域常備化」、「上田創造館の建設」などを行ってきましたが、ここに新たに、「ふるさと市町村圏」の選定を受けることになりました。

国が進めた「ふるさと事業」は、多極分散型国土の形成の促進、「創造性と多様性に富んだ豊かな地域社会作り」を目指して「ふるさと創生一億円」を始め、いろいろな事業が出されましたが、その中の一つが「ふるさと市町村圏」の選定です。「ふるさと市町村圏」は、全国の広域行政圏から約五十のモデル圏域を選定し、「十億円」の基金を設置することにより、その利子を活用し、圏域の一体的振興のためのソフト事業（イベントなど）を行うというものです。上小地域は、平成元年度に第一次の選定（全国で二十三圏域）を受けました。

◆エコロピアの里めざす

今年の四月一日から「上小地域広域行政事務組合」は、「上田地域保健環境施設組合」と「上小老人福祉施設組合」の二組合を統合し、名称も「上田地域広域行政事務組合」と変えて、新たなスタートを切りました。

新組合は、従来からの事業の「消防」、「創造館」などに、「し尿処理」、「伝染病舎」、「じんかい焼却」、「斎場」、「養護老人ホーム」、「特別養護老人ホーム」を新たに加え、年間予算三十四億三千万円、職員数約二百七十人の大世帯となりました。広域行政は、今後も、市町村の自主性と特徴を尊重しつつ、地域を包括的に捉えた諸施策の推進を図っていきます。

この地域の自然、風土を生かした人間性回復の地、「自然と人とが調和し、とも

に発展する理想郷」——エコロピアの里——の創造をめざして……。



エコロピアはエコロジー（自然、生態系）とユートピア（理想郷）の合成語です。

進めています。こんな事業…

上田地域広域行政事務組合

上田地域広域行政事務組合では、今年も圏域の振興を図るため、さまざまな事業を計画しています。

この事業は、「ふるさと市町村圏基金(10億円)」の利子を活用し、上小地域の一体感を膨らませるもの。今年度の主な計画をお知らせします。

上田・小県親子ふれあい天体教室

夏休みに、上田創造館のプラネタリウム、天体望遠鏡を使った親子の天体教室を開きます(16ページ参照)。

上田・小県 広域通信の発行

上小地域の皆さんに広域行政の事業を紹介する「広報」を発行します。



上田・小県ふるさと太鼓まつり～*

上小地域内にある太鼓グループの合同演奏会を市町村のイベントに併せて開きます。(今年の上田会場は4月27日の真田まつりに、原町で開きました)



4月27日の太鼓まつり

上田・小県このすばらしいふるさとめぐり

各市町村の観光施設、資料館などをバスで回り、身近にありながら知られていない場所を上小地域の共通の財産として理解してもらうためのツアーを行います。上田市民を対象としたコースは、6月30日、7月7

日の2回にわたり行う予定で、すでに「広報」で募集を行いました。他の町村のコースも7月から10月にかけて行われます。

上田・小県 ちびっこ科学教室

小中学生を対象に市町村学校の授業・学年を越えた科学教室を開き、身近に科学と親しむ場を作ります。

上田・小県 広域観光キャラバン

圏域が一体となった観光物産キャラバンを首都圏などで実施し、広域観光の推進と地域のPRを行います。

上田・小県広域なんでも情報紙の発行

圏域内の各施設の紹介や利用方法などをPRします(全戸配布)。



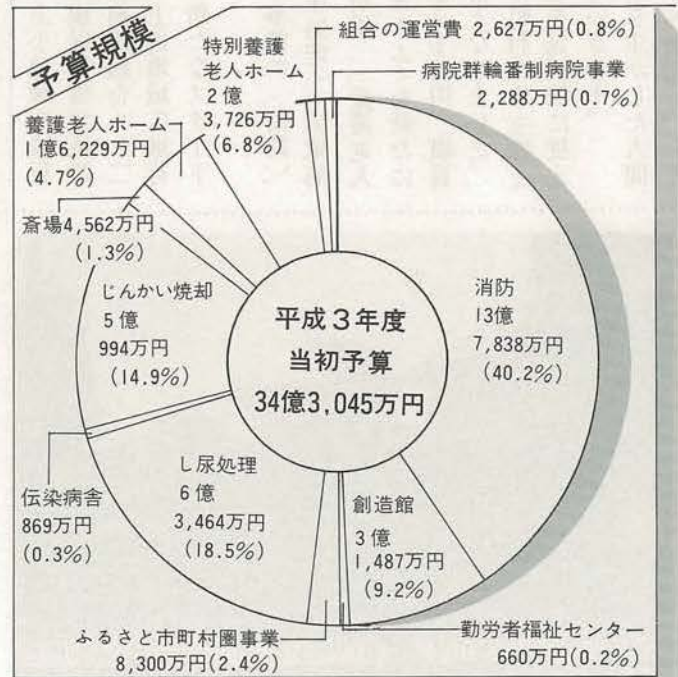
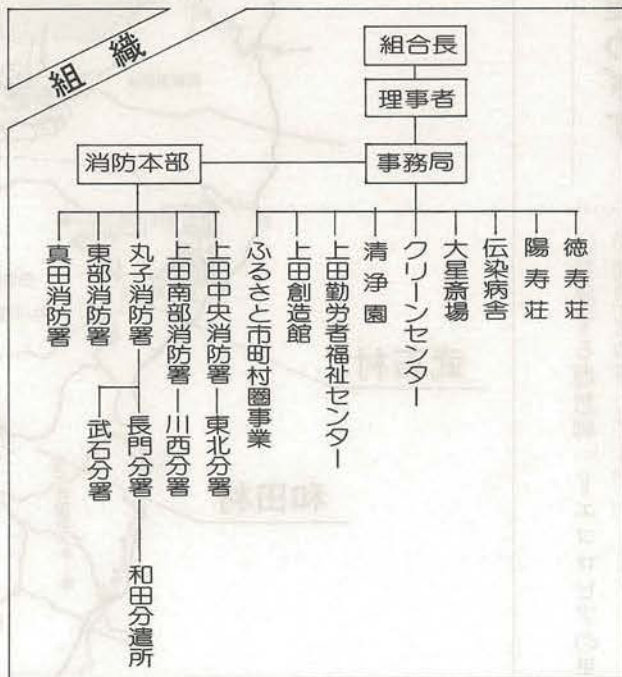
武石村のともしひ博物館

上田・小県ふるさと音楽祭～**

上小地域が一体となった音楽祭を開きます。今年が第1回として、6月2日に信州国際音楽村(丸子町)で「信州ルネッサンスふれあい'91」と同時開催しました。

その他にも

広域観光標示板の設置や講演会、シンポジウム、地域リーダー育成セミナーなど数多くの事業を計画しています。



施設も“広域”が多いんです。

消防署



上田中央消防署

上田広域消防は、5消防署4消防分署1分遣所を配置しています。消防車など27台、救急車9台が備わり、火災や災害への対応や傷病者を一刻でも早く病院へ収容できるよう万全の体制を敷いています。

職員174人が24時間交替で常に出勤体制を整えています。

平成2年度の広域内の火災件数は49件で元年度より22件減り、また救急件数は3,913件で前年度とほぼ同数でした。

上田創造館(上田市)

上小地域住民の文化創造・コミュニケーション活動の中核施設として誕生した上田創造館。文化ホール・体育館・民俗資料館・プラネタリウム・パソコン教室・美術館・天体観測室など多くの施設があり、幅広い

ニーズに応えられ、ニューメディアに触れることのできる複合施設です。年間20万人を超える住民に利用されています。

クリーンセンター(上田市)

クリーンセンターは上田市と真田町の可燃ごみを処理しています。昭和61年3月に完成。処理能力は1日100^tの炉2基を備え、最大200^tの焼却が可能です。

公害の出ない設備を備え、24時間運転しています。



千曲川沿いのクリーンセンター

清浄園(上田市)

清浄園は、し尿収集業者が集めてきた各家庭のし尿や浄化槽汚泥をきれいな水に処理しています。処理水は千曲川に放流。搬入されるし尿の量は年間約11万^tです。また、施設から臭いなどが発生しないよう細心の注意をし、運転しています。

大星斎場(上田市)

最新式の炉に再燃炉を備え、無煙、無臭化しています。火葬という尊厳の場所にふさわしいよう配慮をしています。

伝染病舎(上田市)

伝染病の伝ばを防ぐための施設で、伝染病患者が発生した場合、治療を徹底するためにベッドを60床設置してあります。

徳寿荘(丸子町)

昭和56年6月、上小地区1市7町村の組合立として開設された特別養護老人ホーム。常時、介護を必要とする老人(寝たきり)を対象に、現在70人が入所しています。

他に緊急な場合、1週間を単位に在宅老人をお預りするショート・ステイの制度もあります。

陽寿荘(丸子町)

最初は丸子養護老人ホームとして昭和28年に開設。現在は昭和53年に大塩地区に移転し、76人が入所しています。

※他に「上田勤労者福祉センター」があります。

ミュージカル

レイバー・オブ・ラブ

“ふるさとキャラバン”
による日米合作
ミュージカル

▶ 7月27日(土)

午後6時30分

▶ 東部町文化会館

▶ 入場料 ¥2,000

(前売り7月1日)

▶ 問い合わせ

上田地域広域行政事務組合事務局

(☎232130)・企画課(内線1223)

※ふるさと市町村圏基金(10億円)を利用して計画したものです。

共同処理事業

事務名	上田市	丸子町	長門町	東部町	真田町	武石村	和田村	青木村	坂城町
ふるさと市町村圏計画の策定	○	○	○	○	○	○	○	○	○
広域行政圏の振興整備	○	○	○	○	○	○	○	○	○
事業(ふるさと基金ソフト事業)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
広域消防	○	○	○	○	○	○	○	○	○
上田勤労者福祉センター	○	○	○	○	○	○	○	○	○
上田創造館	○	○	○	○	○	○	○	○	○
病院群輪審制病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○
し尿処理(清浄園)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
伝染病舎	○	○	○	○	○	○	○	○	○
じんかい焼却場(クリーンセンター)	○				○				
斎場(大星斎場)	○			○	○				○
養護老人ホーム(陽寿荘)		○	○	○	○	○	○	○	○
特別養護老人ホーム(徳寿荘)	○	○	○	○	○	○	○	○	○



オリンピック開催決定！上田でも沸く

1998年冬季オリンピック長野開催決定——6月18日、イギリスのバーミンガムから帰国した吉村知事、塚田長野市長らを、上田駅でも約400人の関係者らがプラットフォームで出迎え、祝福しました。



歯をくいしばって…市民綱引大会

6月16日、市民体育館で。



上田駅前でも祝賀会が行われた

明治二十一年（一八八八）八月十五日直江津線長野—上田間が開通し、下川原地籍に上田駅が開業しました。それまでの上田駅周辺は千曲川の古い流れの跡地で桑畑などがあり、鷹匠町のあたりの段丘から見下ろすと、十数メートルほどの低地になっていました。下川原に駅の設置が決定したのは、明治十八年でしたが、そのころから上田駅へ通じる松尾町通りの工事が進められ、十数メートルの高さの段丘が切り崩されました。この工事は城と町を防御してきた地形（要害）を大きく変え、上田の町の近代化を告げるものでした。その意味で、鉄道開通とともに誕生した明治の町松尾町は、上田の近代史に極めて重要な位置を占めております。上田駅開業当時の汽車は、上り・下りともわずかに三本でしたが、乗降客は年間約十九万人を数え、その人々の通行などで、



段丘が切り崩されてできた松尾町

上田 ⑭
松尾町の巻

祇園祭り

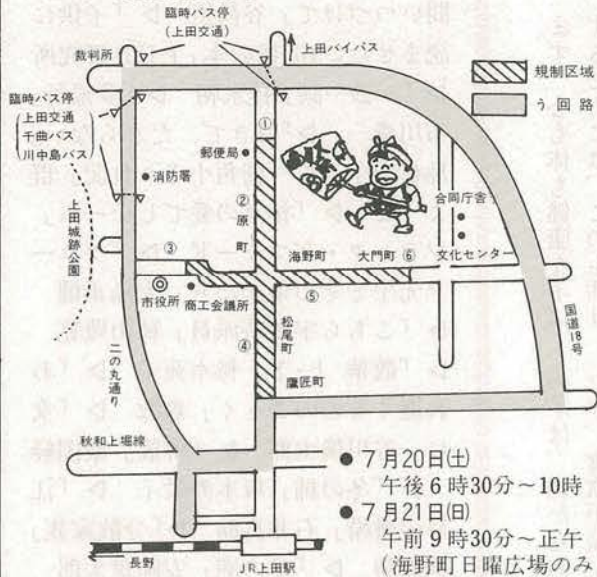
7月20日(土)
7月21日(日)



救急車の出動要請場所

- ①房山交差点 花よし横
- ②原町 上田信用金庫本店横
- ③大手町 NTT上田支店横
- ④松尾町 太陽神戸三井銀行横
- ⑤海野町 琴光堂横
- ⑥大門町 旧上田交通株東駅前

交通規制図



雲仙岳救援募金箱を設置

市役所本庁舎・南庁舎・各支所

ご協力を!!



6月14日、塩田中央保育園でプール開きが行われました。約70人の園児が水をかけ合ったりして楽しんでいました。

冷たいコーン

実演あり 笑いあいの看護法講習



6月6日、勤労者福祉センターで開かれた家庭看護法講習会。

サマージャンボ宝くじ

—予約受付は7月23日から—

サマージャンボ宝くじ(市町村振興宝くじ)の予約申し込みが7月23日(火)から始まります。この宝くじの収益金は市町村の災害対策などに使われます。詳しくは7月23日の新聞(朝刊)紙上に発表されます。

- 1等……………6,000万円(160本)
- 1等+前後賞あわせて……………1億円

上海ろうあ者芸術団
7月19日 18:30~

上田公演

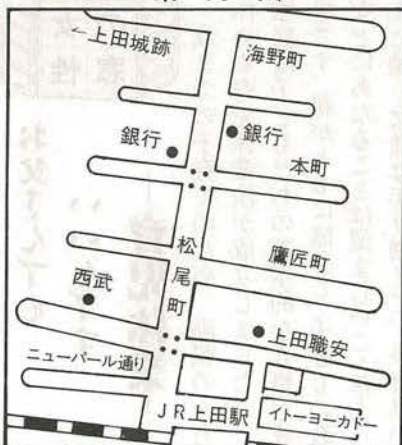
7月19日 18:30~

〃上海ろうあ者芸術団〃

7月19日 18:30~

▽とき 七月十九日(金) 〃ところ 市民会館 〃入場券 プレイガイドなどで
▽問い合わせ 上海ろうあ者芸術団上田公演実行委員会 水野(☎0268664)

案内図



松尾町は活気に満ちていきました。明治三十六年(一九〇三)の『上田唱歌』には「汽車を下れば真直に町幅広き松尾町/軒をならべし商店に/土地の繁華ぞ知られける」とあります。この新興商店街で新しく商売を始める人々もおりました。牛肉店を開業したのもその一人で、先祖は藩主松平氏に代々仕えた徒士格の武士でした。牛肉等の販売のほかに、牛鍋などをメニューにした食堂部も設けて客を呼びました。また、味噌・醤油店、建築請負材木商、金物・自転車商、果物・松茸問屋などいろいろな商店がそろういました。

『上田唱歌』が作られたころ、島崎藤村は屠牛場見学のため上田を訪れましたが、上田の商人は「絶えず周囲に心を配って、旧い城下町の繁昌を維持しなければ成らないのが上田の位置だ」と『千曲川のスケッチ』に書いております。藤村は上田駅から松尾町通りの坂を上りながら、「小諸ほど陰気で重々しくない」上田を眺めたのでした。



新着の紹介

市立図書館 ☎220880

- ▷「鄙^{ひな}の論理」細川・岩國共著 ▷「凡人の法則100話」荒川忠夫 ▷「昭和を生きて」沢地久枝 ▷「教育の心を問いつづけて」谷昌恒 ▷「子供に読ませたい100冊の本」PHP研究所 ▷「一芸一談」桂米朝 ▷「夢帰行」市川森一 ▷「好きで、たまらない」島村洋子 ▷「街角小走り日記」群ようこ ▷「神々の愛でしチーム」フランク・デフォード ▷「クラーク先生とその弟子たち」大島正健 ▷「こちら宇宙特派員」秋山豊寛 ▷「散華 上・下」杉本苑子 ▷「われ逝くものごとく」森敦 ▷「女に」谷川俊太郎 ▷「溥儀」秦国経 ▷「冬の柿」坂本寿栄子 ▷「江戸の離婚」石井良助 ▷「分散家族」萩原勝 ▷「父の酒」安岡章太郎 ▷「可笑しな旅」堀内俊宏 ▷「半径500mの日常」群ようこ ▷「ラジオディズの彼方へ」赤瀬川隼 ▷「心の色さがし」ジェリー・ローズ ▷「家のない家族」ジョナサン・コブル ▷「野ばらたち」来生えつ子 ▷「雪の降る音」竹田真砂子 ▷「智恵の絵手紙1000日」山路智恵 ▷「障害児たちの15の春」山田優一郎 ▷「生き上手死に上手」遠藤周作

健康な子は

早寝、早起き

Q うちの子（保育園児）は、寝るのが夜十時過ぎ、朝は八時近くま

ます。心も体も健康な子にするためには、この生活リズムを確立することが大切です。生活リズムの中でも基本となるのが早寝、早起きです。五・六歳までは、夜

の子は、朝からあくびをしたり、食欲不振、だるさを感じることがあります。朝起きて、登園、登校するまでの時間が短かければ、洗顔、食事、排便などの時間にゆとりがなくなります。

家族で取り組んで

それでは、子どもを早寝、早起きにさせるには：

(1)まず、大人が手本。大人から早寝、早起きを。

(2)朝、一定時間（六時〜六時三十分）に起きることから始めてください。

(3)昼間の活動を楽しく充実させて。

(4)幼児の午後三時以降の昼寝はやめましょう。

(5)夜、入浴後は静かにさせましょう。
基本的に、乳幼児は午後八時〜八時三十分、小学生は午後九時までには寝て、朝は六時〜六時三十分には自然に起きられることが望ましいです。家庭の事情も異なりますので、よく話し合ってから、早寝、早起きに取り組んでほしいものです。
●問い合わせ 保健予防課（内線1379）



で寝ていて困っています。どうしたらよいでしょうか。

A 一日をどの時間帯

にどんな活動をするかなど、一日の生活のしかたを「生活リズム」といい

の睡眠は九時間以上の睡眠がとればよいでしょう。睡眠が不足すると朝の目覚めが悪く、日中の活動もいきいきしたものでなくなり、睡眠時間をじゅうぶんとっても、遅寝、遅起き



お父さんでも
いいんです
— 育児休業 —

一歳までの子育てのため、両親の一方が休める育児休業法が成立しました。家庭は子どもたちの基本的な人格形成の場です。親がともに協力し、子どもの教育などにあたることは望ましいことです。
また働く女性は年々増えて、長野県の十五歳以上の女性のうち、六割近くの人働いていて、働く女性の七割が有配偶者です。上田市の調査では、「職業をもち結婚や出産後も仕事を続ける方がよい」「子どもができたならやめ、大きくなったら再び職業をもつ方がよい」と考える人が男女ともに七十八%もいます。女性就労者の多くが仕事と家庭を両立させ、働き続けたいと願っています。そして男性も賛成しているのです。
こんな時代にふさわしい、女性のためだけではない法の成立ではありませんか。来年四月からの施行であり、従業員三十人以下の事業所は適用が三年間猶予されること、休業中の所得保障や違反事業所への罰則もなく、実行には事業主の理解や労働組合の監視にまつしかない不安もあります。女性が対象にせず、育児を男女の共同責任であるとうたったと思いませんか。早く定着させ、制度の充実、広がりを目指したいものです。
●問い合わせ 厚生課（内線1607）

催しガイド (7月分)

市民会館

☎ 220762

月日	催しもの	開演	入場方法	問い合わせ
7 ⑧	小中学校吹奏楽 交歓演奏会	9:30	関係者	小中学校 吹奏楽連盟 220103
12 ⑨	第16回部落差別を なくす市民大行動	13:30	無料	同和対策課
23 ⑩	民音 影絵 「少年とさくら」	18:30	会員券	民音 231030
28 ⑪	上田青年会議所30周 年記念事業コンサ ート(サーカス)	13:00	有料	上田青年 会議所 225074

文化会館

☎ 220760

月日	催しもの	開演	入場方法	問い合わせ
9 ⑫	上田市民劇場 7月 例会 オフィス・ ナイン公演「私は シャーリー・バレン タイン」(～12日)	19:00 (10日以 降は直 接確認 を)	会員券	上田市民 劇場 229697
14 ⑬	宗家 西川流信扇会 舞踊発表会	10:30	無料	224650
28 ⑭	聖風流上田吟道会 吟剣詩舞道発表大 会	9:30	無料	223335
30 ⑮	サンビアン 音楽教室発表会 (～8/4)	時間は 直接確 認を	無料	サンビアン 上田営業所 227748

上田創造館

☎ 231111

月日	催しもの	開演	入場方法	問い合わせ
22 ⑯	明るい地域づくりと 青少年育成の集い	13:30	無料	厚生課
30 ⑰	上田楽器 ピアノ発表会 (～31日)	10:00	無料	241620



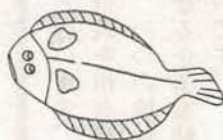
新鮮志向の 落とし穴

日付にこだわりすぎも逆効果
食品に対する新鮮志向が一段と高まっています。しかも、日持ちのする加工食品にまでこの傾向が強まり、

結果的に資源の浪費、ごみの増加、商品のコストアップなどの問題が生じます。
賞味期間を正しく認識
これは、賞味期間について

が保たれる期間で、メーカーによってはこの期間を過ぎても、一・五倍くらいの期間は食べられるとしています。しかし、賞味期間が過ぎるとあっさり捨ててしま

う人が少なくありません。
高い商品、多い返品
いっぽう、より新しいものを手に入れようとする消費者心理がある限り、メーカーの表示する賞味期間より納入期限や販売期間を短かくする小売店がでてきます。これは、新鮮さを求める消費者にはいいことのように思えますが、生産コストが上昇し、高い商品となつて消費者に回ってきます。また、日付管理のため返品が多くなり、返品された商品は、多くはごみとして処分されます。



じゅうぶんな管理を
消費者が正しい知識を持つてば、無用の新鮮志向は影をひそめるでしょう。日付にこだわりながら、管理がふじゅうぶんで家庭で捨ててしまう主婦が少なくないはず。豊かさに慣れた消費者が反省する点も多いのではないのでしょうか。

不用品 交換情報

不用品になったもの、ほしいものがありましたら生活環境課(内線139)〇へご連絡を。

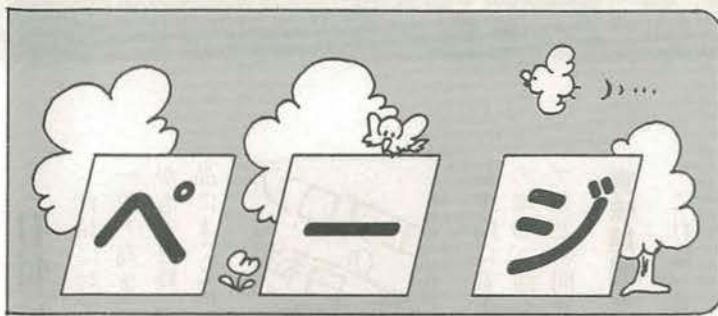
〇ゆずります

- ▽子ども服(女子・五～六歳) 無料
- ▽ベビー蚊帳 千円
- ▽ベビークラック 無料
- ▽ベビーカー 無料
- ▽和室用蛍光灯(三十ワ×四本) 無料
- ▽洗濯機(二槽式) 三千円
- ▽冷蔵庫(二七〇リ) 話し合い(七二〇リ) 無料
- ▽掃除機 五千円
- ▽電気ミシン(テーブル付き) 三千円
- ▽プロパンふろ一式 無料
- ▽ダブルマットレス 千円
- ▽ダブルベッド 無料
- ▽食卓いす二脚(一脚三千円)
- ▽茶だんす 二千～二千五百円
- ▽学習机(小学～中学生) 無料
- ▽パレーポールシューズ(女・23才) 千～二千円
- ▽編み機 無料
- ▽和文タイプ 二万円
- ▽三面鏡 三千円

〇ゆずってください

- ▽チャイルドシート
- ▽ゆりかご
- ▽子ども用対面式ブランコ
- ▽ベビーカー
- ▽子ども服(一～二歳・男)
- ▽子ども服(小学五～六年・男女)
- ▽マタニティー(夏・冬物)
- ▽ワイプロ
- ▽電子レンジ
- ▽扇風機
- ▽エンジン付き草刈り
- ▽電気カンナ
- ▽エアコン(六畳程度)
- ▽スチーマイロン
- ▽自転車(大人用、14・16・18インチ)
- ▽バイク(50cc)





「みんなのページ」は、市民の皆さんに参加していただくページです。次を参考に、市役所秘書課（〒386 大手1-11-16、内線1112）までどんどんご応募ください。

マイタウン提言（詳細は次ページ）、上田再発見・ここが好き（あなたの好きな風景や場所）、フォトなつかしの上田（昭和40年代までの町並み、人々の暮らしなどの写真）、わたしの夢（21世紀の上田市を描いた夢のある小・中学生の作文）、なかま（サークル、グループの紹介）

今月のテーマ
これからの広域行政に望む

今年四月、「上田地域広域行政事務組合」は名称も変更して新たにスタート。上田・小県地域の広域行政体制の効率化が進むと思われまます。そこで、今後の広域行政・広域事業のあり方について意見・要望を紹介します。

マイ
タウン
MY TOWN
提言



行政も企業精神を

確実に到来する高速交通網の時代ですが、利便性の裏側には近隣他県との競争が予想されます。上小や東信地区が他の地域に負けなために、まず力をつけることが大切です。

それには、それぞれの地区の歴史や文化風土を生かし、共通して行える事業を数多く持つことによつて、地域の顔を明確にしたほう



島中俊哉 さん
(30歳・原町)

上田市は広域の玄関

一九九八年冬季オリンピックの長野開催が決定し、いよいよ上田市でも念願の高速交通網の早期乗り入れが現実のものとなりそうです。しかし、現実の上田市の在り



和田澄夫 さん
(27歳・鎌原)

がよいと思います。そして何よりも広域行政を担当推進するかたがたには、一つの地域という会社を上場させる企業家精神を持つてほしいものです。



お話
林 嘉蔵 さん
(79歳・下吉田)

信仰のあらわれ？
珍しい「鳴石」

写真の向かって左側が夫婦道祖神、真ん中のほこらが天神様、右側が豊受大神と呼ばれているほこらです。天神様と豊受大神の間に横たわっている石が「鳴石」といわれているものです。石には金属棒であけたと思われ、穴があいていて、それが向こ

う側まで貫通しているんですよ。昔からあったもんだから、子どものころなんかは、石の穴に口をあてて笛のように吹いて遊んだりしたものです。これは、時代はよくわかりませんが、神に祈願する庶民の風習だったそうで、珍しい石ですよ。

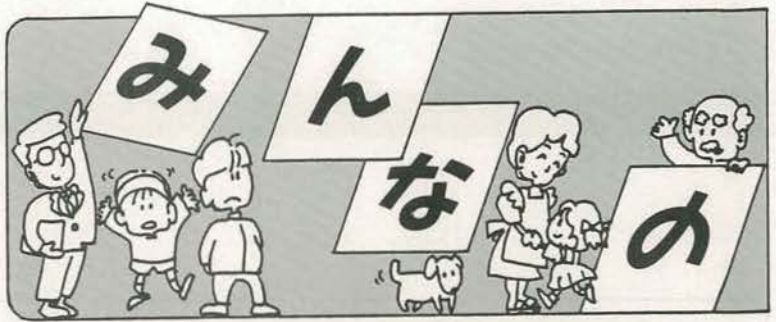
こころは、近くに県道が新設されたことで、交通量が激減しました。ですから、これらのほこら群などは、よほど注意して見ていないと分からないかもしれませぬ。今でも毎年、お祭りだけはやっているんですが、あまり知られていない所です。



山崎聖子 ちゃん
(神科小六年)



駅をきれいに



上田城での記念撮影
(昭和二十二年)

方では単なる通過都市となつてしまふという不安が少なくないことも事実です。
上田市ひいては上小地区を魅力ある地域にするためには、上田市は上小の一市四町三村という広域の玄関口であるという認識を今まで以上に強く持つことがまず不可欠。各自治体が一つの長期事業を共有して推進したならば、すばらしいものが生み出せるでしょう。

●次回(八月一日号)は「上田わっしよいにひと言」です。
今年も七月二十七日(出)、上田わっしよいが市内目抜き通りで繰り広げられます。第二十回という大きな転機を迎え、「わっしよい」自体のあり方がいろいろ論議を呼んでいることも事実。そ



酒井悦子さん
(35歳・踏入)

気軽な公園を多く

二歳と四歳の子どもを持つ母親の立場からひと言。上田には小さい子どもを連れて楽しめる公園、施設が絶対的に足りないと思いま

す。ときどき、公民館を利用するのですが、その地域の人でなければ利用できなかったり、子どもが騒ぐときはだめとか、けっこう閉鎖的な所が多いような気がします。上田市に限らず、小泉の町村の人たちも気軽に利用できて、「あそこへ行くと楽しいわ」と思えるような安全で手入れのされた公園、雨の日でも楽しめる児童館のような施設があればいいですね。

修学旅行に行ったとき、電車やモノレールの駅を見ました。上田駅と比べると、きれいでした。上田駅は、ホームや階段、通路など、薄汚れて暗い感じがします。そんな上田駅に来る人が「楽しいなあ」「きれいだなあ」と思うような駅になってくれたらと思います。そして、駅だけでなく、上田市全体がきれいになったらいいなあと思います。

こで、企画・運営方法など・あなたの意見・提言をお待ちしています。

【応募方法】投稿、電話で、七月十三日(出)までに秘書課(内線1112)へお願いします。投稿の場合は住所、氏名、電話番号も書いてください。採用者には「特製タオル」を進呈します。



樋はまだ泥壁だった
篠原幸子さん
(72歳・北天神町)

これは、当時順天古流という華道の流派で、新しく先生になった人たちの披露のときにみんな撮った写真です。上田城の南櫓をバックに撮りました。このときは、ちょうど南北の櫓が建設中で、まだ外側は泥壁の状態でした。毎年春と秋に、上田市公会堂(現市民会館)でお華の会をやったものです。今ではだいぶ変わってしまった。懐かしいですね。



なかま ⑫
大正琴
あけぼの会宮下グループ
(西部公民館)

大正琴のグループで第1・3火曜日の午後1時30分から4時30分まで練習をしています。会員は現在17人。鈴木安人先生の指導のもとで、今は「君は心の妻だから」という曲を練習中。

つひとつやっとな覚えていくという感じでしたが、着実に上達していますね」と語っていました。3年目というまだ若いグループですが、まだ1人もやめた人がいないのが特徴。現在、9月の発表会めざしてがんばっています。

鈴木先生は「初めのころは、一

一般会計補正予算の主な使いみち

- 福 祉
 - ▷ ふれあいまちづくり事業に…………… 366万円
 - ▷ 児童センター整備事業(新田地区)に…………… 8,640万円
- 衛 生
 - ▷ 上田市医療問題研究委員会の設置に……… 149万円
- 土地改良事業
 - ▷ ほ場整備、農道整備、水路改修などに……………1億2,159万円
- 道路など
 - ▷ リサーチパーク関連道路、高速道関連道路の整備、市道の改良、歩道整備、河川の整備などに……………5億432万円
 - ▷ 歴史の散歩道(上田高校南~上田駅)の整備に…………… 3,000万円
 - ▷ 玄蕃山公園、御所公園の用地取得に…………… 9,800万円
- 教 育
 - ▷ 教育相談所(旧ときわ保育園)の運営に………54万円
 - ▷ 生涯学習の振興に…………… 440万円
- 農業集落排水施設整備事業……………2億1,326万円
- 下水道整備事業……………1億2,248万円

一般会計

13億円を補正

6月定例会市議会が、6月4日から同19日まで16日間の会期で開かれました。今回は平成3年度一般会計補正予算など22議案が審議され、すべて可決・承認されました。決まった主な内容について紹介します。

◆ 主な条例の制定・改正

▽ 上田市国民健康保険税条例の一部改正
地方税法などの一部改正に伴う条例中の関係規定の改正です。

▽ 都市公園条例の一部改正

新たに開設された新田公園を都市公園として設置するための条例中の関係規定の改正です。

◆ 意見書

▽ 農業の基本政策に関する意見書
次の意見書が、今回の議会で可決されました。



リサーチパーク内の関連道路

6月市議会で決まった3年度予算

	補正予算額	予算総額
一般会計	12億9,904万3千円	278億3,516万円
特別会計	6億2,847万円	139億1,148万千円

一人ひとりが補導委員のつもりで…

7月は「青少年を非行から守る全国強調月間」です!

— 青少年課(内線1732) —
補導委員の記録から

● 「街頭補導で巡回したある店のオーナーの話が印象深く、世の親の中にこんな親がいるのかと憤慨した。

この店は年間百万円ぐらい方引され、それは中・高校生が主だとのこと。親に連絡しても、お金を支払えばよいとか、品物を返せばよいだろうと言う親が多いという。これでは良い子が育つはずがないと思った」

● 「ある大型店のゲームコーナーには、ざっと三十人前後の人影が見えた。目についた中学生らしい三人に「中学生?」と聞いても何も言わない。「時間とお金を無駄にしないように」と言っただけ。それなら、「いちいち干渉するなよ」という答えが背中から返ってきた」

● 「ある大型店へ向かう途中で、喫茶店の階段に腰をおろして喫煙している女の子を見つけ注意した…。実は本人も「やめたい

ごめい福を
お祈りします

(五月届け出分・敬称略)

小坂井美智夫 千曲町 61
 増沢 一 諏訪形 80
 松下たつ子 下吉田 85
 水沢真良 福田 83
 東山春夫 矢沢 59
 坂田八千代 柳沢 80

望月寿代 新田 82
 市川初代 岡 78
 森田ミサ代 川辺町 70
 水出まつ子 木町 77
 土屋志計 新田 93
 増沢滝太 諏訪形 72
 宮下 聖 下常田 83
 小場 孝 塩田新町 43
 小林信一 山口 62
 正村義雄 矢沢 80
 細谷志ん 長島 80

千場藤枝 北天神町 61
 中曾根とよ 神科新屋 80
 吉野喜代 下紺屋町 64
 阿部秋子 学海南 81
 佐藤月子 上塩尻 68
 塩入今朝亀 平井寺 76
 三井絵美子 生塚 12
 依田壮三 鍛冶町 78
 中川正八 御所 70
 矢島宇美子 下之郷 80
 及木かづ 上川原柳町 67

三浦竹子 大屋 82
 手塚博行 神畑 13
 塚田貞雄 大久保 90
 中村好邦 黒坪 15
 加藤一太 五加 80
 中曾根音好 新田 72
 平林喜助 岩門 81
 吉越はる 下紺屋町 83
 工藤広平 下組 81
 古平勘次郎 山口 81
 林 丘次 材木町 81

滝沢 暢 川辺町 63
 堀内はつ子 伊勢山 66
 桑原タメ 倉升 92
 斎藤 淳 山口 65
 村山広道 下之郷 72
 福沢昭平 福田 63
 吉井勇喜与 倉升 88
 福田百合子 塩田新町 51
 小林静男 中常田 71
 西山由美子 八木沢 16
 村田ふみよ 原町 80

戸谷理恵 塩田新町 63
 桜井 亮 小牧 53
 香掛 理 五加 83
 塩沢範衛 五加 74
 金井正一 国分 83
 小山秀子 北常田 42
 小崎軍司 緑が丘西 59
 村田益行 長島 87
 小添きく子 長島 69
 羽田文平 上常田 80
 小田中光雄 院内 86

公共下水道



今年3月26日に竣工した上塩尻污水ポンプ場

新たに104haが
供用になりました

下水道課
内線 1534

平成三年度新たに供用を開始する区域が七月一日付けで告示されました。
 今回新たに告示された主な地区は、上塩尻ポンプ場の稼働に伴い、使用が可能になった秋和・上塩尻地区の一部で、九〇haです。
 また、平成三年度から受益者負担金を納めていただく第四期区域でも、2haが供用を開始することになりました。なお、供用開始の告示された区域の図面などは、市役所二階・下水道課でご覧になれます。
 下水道法では、供用を開始した日から三年以内に、くみ取り式トイレを水洗トイレに改造しなければなりません。
 また、台所、風呂、洗面所からの排水については、条例によ

り六か月以内に公共下水道に排除するための設備を新設していただく必要があります。
 このように公共下水道事業は市民の皆さんの協力によって、快適な環境を提供する公共事業です。ご理解とご協力をお願いします。
建設工事にご協力を
 区域の拡大に伴い、平成三年度は、本管の建設工事費で約一億二千万を見込んでいます。
 これらの工事に伴い、関係地区の皆さんには、通行止め、路線バスのうかいなど、たいへんご迷惑をおかけすることになります。なお、詳しい工事などの日程については、自治会などを通じてご連絡します。

やめたいと思っているのだが、なかなかやめられない」と苦しい思いを訴えもした。今日の話が、更なる自己規制に一石を投じられることを期待したい」
 以上は、少年非行の未然防止を目的に、市街地などの街頭補導や環境浄化活動をお願いしている少年補導委員の皆さんから寄せられた情報の一部です。
 これらの情報の中には、補導活動の際の驚きやとまどいの声、自らの仕事の大切さ、難しさなどの感想が多く見られます。
子どもの動向に目を
 今月は「青少年を非行から守る全国強調月間」ですが、これを機会に、地域の皆さん一人ひとりが補導委員として子どもたちの動向に目を向け、問題発生の未然防止に努めていただくよう、ご協力をお願いします。

通信講座受講生を募集

◆消費生活ホーム講座

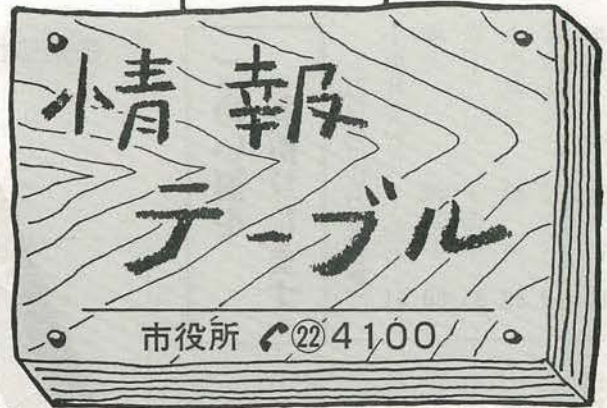
▷申し込み 7月20日(土)までに上田消費生活センター(☎278517)へ

◆物価通信講座

▷申し込み 7月20日(土)までに県庁生活環境部県民生活課(☎0262320111)へ

●問い合わせ 生活環境課(内線1390)

電子工業巡回バス
ご利用ください!!
●問い合わせ 上小地方事務所
商工課(☎231260)



上田市公害防止指導員名簿

地区	氏名	電話	自治会
東部	荻久保 義衛	22-8078	下常田
	下谷 弘和	24-2415	常入
南部	高橋 正太	22-7186	泉平
	古畑 時生	22-0470	海野町
中部	中村 幸造	23-1860	鍛冶町
	細谷 津男	24-4060	愛宕町
北部	中沢 郁夫	23-2487	諏訪部
	高橋 一己	22-8915	新屋
西部	西沢 長夫	27-8569	中之
	松橋 武雄	23-2451	中村
城下	宮崎 一郎	27-3088	秋和
	高桑 義一	24-5140	上塩尻
川辺・泉田	小池 清喜	24-1864	上田原
	春原 章和	23-1738	築地
	松沢 和	27-5420	川辺町
神川	石井 豊吉	22-4828	福田
	竹内 一郎	24-8586	上沢
神科	高島 利男	35-0239	大屋
	加藤 太一	27-2268	染屋
豊殿	梅木 孝一	24-7370	西野竹
	細谷 孝一	24-8882	富士見
中塩田	山崎 憲彦	35-2056	小井田
	坂口 光利	27-3998	矢沢
東塩田	中沢 悦雄	27-1241	長入
	宮林 忠良	38-3640	上本郷
富士山	小林 昭兵	38-4033	保野
	宮川 行雄	38-3079	石神
西塩田	直井 宝	38-6308	鈴木尾
	小平 袈裟男	38-3648	奈良組
別所	峰村 知男	38-5850	中前山
	春原 道仁	38-5454	塩田新町
小泉	山極 利見	38-6768	上手
	竹内 徹雄	38-6885	小泉
浦里	志摩 武重	25-1988	仁古
	斎藤 英利	31-2157	下室
室賀	久保田 定治	31-2377	上室
	近藤 久雄	31-2734	上原
上小	合葉 嘉雄	27-0270	倉升
	六ヶ村 原清春	22-8292	和
協栄	原清春	22-8292	和
協栄	田中 元太郎	24-2911	和

公害のご相談は…

公害防止指導員

へどうぞ!!

わたしたちの健康や生活環境を守るため、各種の公害法令が設けられています。市に寄せられた苦情の中には、これらの法令にあてはまらないものや規制基準以下のものが多くあります。これらの問題解決と未然防止のため、市では各地区に公害防止指導員を委嘱し、公害防止パトロールと指導を行っています。公害防止指導員は、他区内の公害問題の受付窓口です。公害問題でお困りのかたはご相談ください。また、公害防止の指導のため、公害防止指導員などが訪問した場合にはご協力をお願いします。今回、公害防止指導員になられるかたは次のとおりです。(敬称略・任期は平成三年四月一日〜平成五年三月三十一日)

●問い合わせ 生活環境課(内線1389)

東部保育園 保育時間延長

東部保育園では、これまで午後六時までの延長保育を行ってききましたが、七月から平日に限り、午後七時三十分まで保育時間を延長します。

また東部保育園では、不定期な就労や、病気、冠婚葬祭などの理由によって緊急一時的に保育ができない乳幼児を預かりま

延長保育の時間	三歳未満児	三歳以上児
朝・八時〜八時三十分	三十分	三十分
午後・四時三十分〜七時三十分	三十分	三十分
土曜日は午後零時三十分〜三時	九十分	六十分

すが、この一時保育についても同様に時間を延長します。

▽問い合わせ 東部保育園(263096)、児童保育課(内線1634)

老齢福祉年金など 申立書などの提出

老齢福祉年金の受給権のある人に「公的年金受給状況等申立書」の往復はがきを送ります。七月十九日(金)までに返送してください。また、障害基礎年金(旧障害福祉年金)の受給権のある人は「国民年金受給権者現況届」を七月三十一日(水)までに国保年金課(1366)へ提出を。

部落差別をなくす 市民大行動

部落差別の撤廃を願い、第十六回部落差別をなくす市民大行動を行います。同問題に対する正しい理解と認識を深めて、差別のない、明るく住みよい上田市をつくるため、多くの皆さんのご参加をお願いします。

▽とき 七月十二日(金)午後一時三十分

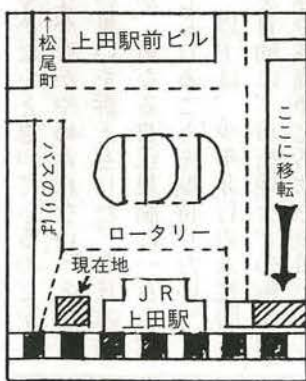
▽ところ 市民会館

▽問い合わせ 同和対策課(内線1642)

上田駅公衆便所 一時移転します

JR上田駅構内自由通路建設工事に伴って、七月一日から十一月三十日までの間、公衆便所が現在地から、駅東側駐車場入口わきに移転します。十二月には現在地付近に新設されます。

▽問い合わせ 都市開発課(内線1572)



太郎山表参道 一部がうかい路に

上信越自動車道黄金沢工事用道路の工事に伴って、太郎山の表参道が一部うかい路になります。ご協力をお願いします。

●問い合わせ 高速交通課（内線1533）



母・父と子の集い 7月21日に開催

▽とき 七月二十一日(日) 10時～12時
▽場所 妙高サンシャイシラノド
▽対象 母子・父子家庭の皆さん
▽費用 小学生以下千円、中学生以上千二百円（昼食代を含む）
▽申し込み 児童保育課または母子寡婦福祉会役員へ現金を添えてどうぞ
▽問い合わせ 児童保育課（内線1636）

谷浜・能生・鯨波 「海の家」へどうぞ

▽期間 七月一日(月)～八月三十一日(土)
▽申し込み 次のごとくへ必ず

●優秀賞 正しい計量お店の信用 松本晶子（塩尻小六年）
▽おちついてしっかり見ようひとめもり
内河正誠（城下小六年）

中学生の部

●最優秀賞 計量はゆたかなくらしのかりもの
田中恵久美（六中二年）

小学生の部

●最優秀賞 おじさんのはかりを信じるはくの買物
成沢直樹（西小五年）

訪問看護指導 従事者認定講習

▽とき 九月中旬の十日間（午前九時～午後四時）
▽場所 国立東信病院、上田保健所、老人ホーム

▽対象 次の条件を満たす人
①保健婦、助産婦、看護婦のいずれかの有資格者
②六十五歳以下
③在宅訪問活動に従事、または将来希望する人
④全日程に出席できる人
⑤心身ともに健康な人
▽受講料 無料
▽資料代 二千円が必要
▽申し込み 七月十五日(土)までに保健予防課（内線1376）へ

外国人青年の 受け入れ家庭募集

友愛青年連盟が実施している国際交流事業の一環として、香港の青年が上田市を訪れますが、この民泊家庭を募集します。
▽訪問期間 八月五日(月)～同

八日(木)（民泊は六日、七日）
▽募集世帯数 若干
▽申し込み 七月八日(月)から同十五日(月)までに青少年課（内線1732）へ

全国一斉に事業所 統計調査を実施

七月一日現在で、全国一斉に事業所統計調査と商業統計調査が行われます。事業所統計調査は、我が国のすべての事業所を対象とし、商業統計調査は、我が国のすべての卸売・小売業の事業所（商店）が対象です。
●長野県統計グラフィコンクール
作品を募集します

▽応募資格 小学三年生以下
▽一般まで五部門ほか
▽締め切り 八月二十三日(金)
▽問い合わせ 企画課統計係（内線1226）

個人住宅建設資金 お貸しします

▽対象 市内に住むか、勤務する人（所得などの条件あり）
▽貸付金額 五十万円以上二百万円以下
▽貸付利率 年六・七％
▽返済 十五年以内
▽申込期間 八月二十日まで
▽問い合わせ 管理課（内線1504）

市の収納代理 金融機関が追加

上田市農業協同組合秋和支所（上田市大字秋和四八二一六）が七月一日(月)に開設され、市の収納代理金融機関として公金の取り扱いを行っています。どうぞご利用ください。

▽問い合わせ 上田市農業協同組合秋和支所（☎221930）

薬草に親しむ会 ご参加ください

▽とき 七月二十八日(日)午前10時～午後3時
▽ところ 県菅平薬草栽培試験地（現地集合）
▽参加費 無料
▽問い合わせ 上田薬剤師会（☎226130）

訂正おわび

六月一日号の九ページ、「催しガイド」中、誤りがありました。
▽市民会館 「6月23日(日) 第15回上田市民吹奏楽団定期演奏会 無料」を「有料」に
また、六月一日号の十三ページ「ごめい福をお祈りします」中、誤りがありました。訂正しておわびします。
▽「平林保子 蛇沢 79」を64

真夏の夜、宇宙と星が 皆さんを待っていますヨ

「親子ふれあい天体教室」へどうぞ

▷とき 7月31日(水)、8月1日(木)、同2日(金)。午後7時～9時 ▷ところ 上田創造館天体望遠室、プラネタリウム ▷参加費 無料 ▷定員 40人(親子同伴で) ▷その他 ①雨天、曇天の場合も行います。②創造館までバスが巡回します。お近くの集合場所に時間までに集まってください(下記)。▷申し込み 企画課(内線1224)へ。7月10日(水)午前10時から電話で受け付けます。

バス巡回コース

▷7月31日(水)

市民会館(17:20)→国分寺資料館(17:40)→農村環境改善センター(18:00)→神科Aコープ(18:05)→北小学校(18:20)→塩尻小学校(18:35)→創造館着(18:50)

▷8月1日(金)

三好町西友(17:20)→第六中学校(17:35)→川西支所(17:45)→相染閣(18:00)→西塩田小学校(18:15)→塩田支所(18:25)→生島足島神社(18:35)→創造館着(18:50)

※帰りは、両日とも逆コースとなります。

※8月2日(土)は自家用車のかたが対象です。



市政テレビ番組「ふれあい上田」

7月20日(土)午後3時

信越放送(SBC)で

今回は「地域に溶け込む」陶芸家・工芸家たちの横顔(仮題)

点字図書館

施設訪問①

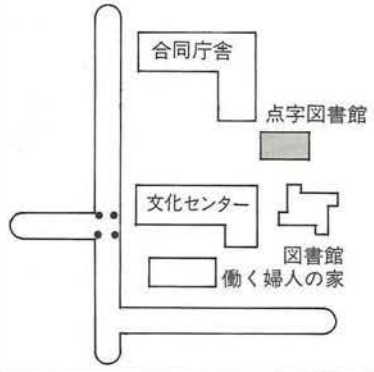
社会福祉の増進のため、目の不自由な人に無料で点字図書を貸し出しています。点字図書は点字奉仕者の労力を得てつくられ、点字郵便により国内はもちろん、外国の家庭まで送っています。蔵書数は三万九千八百九冊(タイトル数六千八百十四)。一日平均約四十三冊を貸し出しています。

△問い合わせ 点字図書館(☎21975)

△メモ 開館時間は、午前八時三十分から午後五時まで。休館日は、日曜日・祝日、第二・四土曜日、年末年始



全国的にも有名。図書館の北側



編集後記

●夏はやっぱりビールがうまい。暑いときに飲む一杯は、また格別だ。「この一杯のために生きてるんだよな」という気持ちになつてくる(おかげです)。でも、そのおかげで編集がなかなか進まなかったことも確かなような気がする。まさに「楽あれば苦あり」の心境。やっぱり、よく働き、よく遊ぶ」ということは、簡単なようで意外と難しい。(にしぎわ)

●表紙の写真撮影で、先月十五日、小県郡の各町村を飛び回った。地図で見ると、実際は広い。まずは、真田町から東部町へ。これで半日。お昼はドライブインでスパゲッティの大盛り。バンドを締め直して、青木村、そして塩田平を駆け抜け、丸子町、長門町、武石村、和田村へと…。「ふーっ、やっぱり広い」。谷から谷への横断が多かったけれど、改めて「上小は一つ」のような気がした。(せま)